

R7.9.2 岩船中学校・神林中学校推進委員会(第2回)

令和7年9月2日(火) 19:00~21:00 神林中学校 研修室

参集者: P T A保護者6名・学校運営協議会2名・中学校校長、教頭4名・区長4名・教育委員1名 合計17名

(開会)

(委員長挨拶)

(議事)

(2) 学校名の決め方について

委員長 (1) 前回お話しした、スケジュールの資料を出したというところで、今日お話し進めていきたいと思ったんですが、令和10年の資料が、校長先生が取りに行ったとのことですので、それが無いと令和9年と令和10年の話が進まないで、(1)のところは、校長先生が来て資料見てから、進めたいと思いますので、学校名の決め方を前回決めたアンケートとの話もありましたので、その再確認とアンケートの説明の方ですね。事務局からお願いします。

市教委 本日の資料の2ページ3ページの方をご覧いただきたいと思います。統合中学校校名を募集します。これは前回会議でお示したとおり、全戸配布で、市報の9月1日号が出るタイミングで印刷かけて、全戸配布済んでいるところでございます。岩船地区と神林地区全区長を通して、世帯数分の配布は済んでいるところでございます。裏面が、この資料3ページのところで、応募要項のところですけども、応募期間としては、9月8日から22日までの2週間、応募期間として取っておりますけれども、提出については、紙でもOKですし、Web回答でも、できますよって作りになっています。これは校名の案を募集するものでございまして、応募のあった校名案は、すべてまとめて資料として、これ一般用ですけども、この他に、学校の方でも、生徒指導した上で、子供達からも応募してもらうという流れ方も、来ています。応募のありました校名案はすべてまとめて資料として、こちらの委員会の方に提出して、協議していただくということで考えております。ですから、たくさん応募があったというのを選ぶのではなくて、挙がってきた案をもとに、委員会で協議し、校名を決めていただく流れを考えております。この推進委員会で決定したものについて、最終的に市議会の方に上程しまして、議決を、得るような流れで考えています。校名の関係は以上なんですけれども。

委員長 前回の話も出ました。校名の決め方についてですが、今言われました全戸配布されて、出てきた校名については全部委員会に上程されてそれについて委員会も中で、ですね、協議をし、校名を決めるということで、このアンケートの中で、校名の応募数が多いから選ぶのではなくて、あくまでこの委員会の中で、協議するといったところで前回お話、了承をいただきましたが、それについて、確認と、また再度質問等ありましたら、挙手をお願いいたします。

推進委員 先ほど生徒についてですが、中学校の高橋校長先生と連絡取り合いながらで、やっぱり今まで生徒に対してこの経緯とか、ここまで進んでると説明をして学校発でしてないので、この用紙に準じた形で、生徒に知らせ、卒業してしまう生徒もいますけども自分たちの学校が後々統合するわけだけでも、それに参加するというような意味で説明をした後、子供たちに、WEBのページを知らせるような形で、強制ではないんですけども、ぜひ参加して欲しいという話で、実際、小学校に

については、個々の校長と私の方でやっておりましたけども、ちょっと学年によってその辺の程度は、特に低学年なんか応募すると、なかなか難しいだろう。ということで、3 小学校の校長で協議をして、高学年については、中学校に準じたようなやり方になるだろう、その下の子たちについてはちょっと検討した上で、何かしら応募できるような形をとるのかなということで今相談してもらっていますが、そこらは小学校に預けてあります。ですからもう、後々入る形ですので、知らせて参加するという形をとりたいと思います。

推進委員 いわゆる小学校の児童。それ今、例えば 1 年生 2 年生、当然わからないですよ。うちに行ってこんなの貰ったけどって、いやそうすれば、お母さん書いてやるとか、そういうことって

推進委員 小学校の校長先生に、年齢相応の対応して欲しいという話で、打ち合わせしてください。相談して決めてくださいって形ですが、低学年は、そういうことができないかもしれませんし、もしかしたら保護者の協力を得て一緒に考えて応募してくださいというような形になるかもしれません。3 小学校の校長に任せますということです。

推進委員 子供たちに関して、締め切りは一緒ですよ。

推進委員 22 日まで応募すると子供たちが入るそのホームっていうのは、違う場所になっているので、そこに応募するような形になって、締め切りは一緒です。ちょっとスタートは、市報に合わせてじゃないですか、もう 1 週間ぐらいの間でやらせたい。

推進委員 はい、事務局の方に確認なんですけども、集まって募集した、その名前をすべて資料にしてご提示するっていうことでしたけども、その時に、応募した方の名前なんかも入るんですか。私の考えですけども、誰が言ったじゃなくて何をしたかっていうことで、そういう応募された方の名前まで入れる必要ないと思うんですけど

市教委 名前まで入れることは考えておりません。校名案と、それをなぜ挙げてくれたかの理由でとどめようかなと思っております。

委員長 他にどうでしょうか？

市教委 参考までに、Web での応募が受け入れ可能な状態になっております。何件か上がってきています。岩船と神林を組み合わせたようなもので、もうすでに案件が挙がってきている状態です。

推進委員 Web での申し込みについてですが、その時に 1 人 1 回で、クローズですよ。それとも、何回か出しても大丈夫なのですか。

市教委 はい。Web 上の設定では、1 人 1 回というかは、1 つの端末で 1 回しかできない設定しかできないもんですから。ただ、この応募要項ところの留意事項に応募は 1 人 1 点とします。書いてありますので、それ善意であれば普通はそうしてくれると思いますし、また応募の際に氏名を記入することになってますので、それらでソートをかけて、ダブってる部分については、少し制限とかを工夫しなければと思っています。いいでしょうか。

委員長 確認ですけども、ソートかけるところで、この紙に書かれる名前、住所、年齢までが、同じようなソートで、よろしいでしょうか。

市教委 はい。

推進委員 このスケジュール、第3回の推進委員会で校名決定になってるんですが、この挙がってきたのをまとめて資料としてっていうのは、3回のときに資料が見られるってことですか。その前に見られるということはないですか。

市教委 スケジュール関係で、この(1)の議題をやってからなのですけども、第3回の説明会の中で、挙がってきた案を全部皆さんにお示しできるようなことで、考えてます。

推進委員 その日の3回で決定するっていう考え。

市教委 決まれば、3回で決めていただきたいし、決まらなければ、第4回でとなります。

推進委員 保護者に考えを聞くような機会は、ないってことですね。こういった案が挙がってきて、保護者としてはどう思われますかっていうのを聞くようなことはできない、そういう時間はない。

市教委 この会議の中で決めてしまいたいと思っております。

市教委 次回で結論いけばいいけど、結論がいかない場合も想定してるでしょう。

市教委 決まらない場合は第4回で決定とか。

市教委 3回で、決まらないこともあると思います。

推進委員 今の件だけど、アプリ登録するのであればそこからデータで送るってことはいいかないのか。その前に

市教委 資料ということですね。

推進委員 これだけの名前がありますよ。なんていう名前が何人いるとか、出るわけだ。集計すればさ、それを役員に配信することは、できないのか。データで

市教委 できると思います。

推進委員 そうすれば、考える時間もあるわけではないですか。それを改めて会で揉めばいいのではないかと。せっかく登録するのであれば。

市教委 会議の資料として、データで皆さんに配信できるようにします。

推進委員 それから、その場でいきなり決めるようなことは、無いわけだから、もし可能であれば。

推進委員 よろしいですか。事前に見て、いろいろ検討する余地ということは大事だと思うのですが、周囲の方々に相談する余地を生めばよいのかどうか、そこは検討の余地があるのか

推進委員 そこは委員としての判断で、委員としてのデータであれば良いわけだから。側の人に聞く必要は無いのでは、自分の判断で

推進委員 そこも意思確認した方が良いのではと思うのですよ。つまり、例えば、300 人アンケートを取ってきたんだ。

推進委員 これは自分で判断すれば良いことだったんです。

推進委員 そこをコンセンサスかける必要があるかなと思いますが

市教委 そこは、会議の中で決めていただければよろしいかと思います。

推進委員 そうすれば、つまり他に相談する余地を発生させるべきですか、どうですか。

市教委 委員長、協議していただいて

委員長 要綱の中での話の守秘義務的なことを書いてなかったですね。

市教委 書いてないです。

委員長 相談した時に漏れていってという話がいいのか、踏み込んで話したよって話から、憶測をよんできたとかですね、実際私この会議の前ですね、もう 1 回、スケジュールの件で 1 年遅れるんだよねって側から聞こえてきちゃったものですから、そういう話が。どっかから漏れるわけなんで、委員としてその辺の話をちゃんとここで収めて判断するのか、今忙しい特に情報がないですけれども、ここで皆さんと決めした方が良いのか。とりあえず、出ている情報は、前もって審議前にいただいて、我々委員としての判断できる時間は当然いただきたいですけども、公の中で収めて、我々も判断する、または、そこの誰かに相談する、これはどこまで相談していいかってのも全く別でございんですけども、その辺について、ご意見いただきたいと思います。

推進委員 そこは、第 3 者という話じゃなくて、隣の委員と話す位ならいいんじゃないかと。だから、もうね、仲間同士で話してこんなんでしょうとかっていうぐらいだったらいんじゃないかってことで、それを普通の全くの他人に話してどうしようと、では上手くないよね。これやっぱり役員に配付されるのだから、それ以外に漏れてしまうのは上手くないじゃないかってことです。

推進委員 今回、年度のことで言えば、正直保護者の方で、もし仮に 10 年となった場合、9 年だと思って今まで来ていたのが、10 年という事をいきなり聞かされたら、どうなんだろう、ちょっと役員の方たちには岩船の方に話してもらって聞いていただいたんですけど、全くここで一応代表としてきている感覚なので

推進委員 締め切りが、まだわからないから。

委員長 皆さんご意見の方はありますか。

推進委員 これって応募した数は分からないと思いますが、ここから決めていくことですか、例えば、100 個校名があった場合は、この中から決めるようなやり方ですか？
校名の数では無くて、候補の種類出した場合、そこから、選ぶっていうパターンでしょうか？

市教委 そこから、選ぶパターンもありますし、特に挙がってきたものを組み合わせてっていうパターンもあるのですよ。それは、この委員会の中で、揉んでもらいたいと

思います。

推進委員 それを1回の会議で決める。ことにもなりそう。でも、さっき言ったように、事前に配布して、ある程度自分で判断して、これとこれがいいんじゃないかとか、そういう判断もできるということで、いいですかね。

市教委 なるべく、考える時間があつた方がいいように思いますので事前配布できるようにしたいと思います。

推進委員 tetoru で配信しますか、全員 tetoru で配信されるのですか。

推進委員 保護者に、今回は登録していただいて、tetoru を学校発でいけるようにしたいと思います。

推進委員 事務局の方から依頼を受けて各学校単位で、統合推進委員会岩船中、統合推進委員会神林中とかグループを作って、グループに一斉で送るというのを今作っています。それを今登録していただくようにしております。それが出来次第どういうものが送れるのかということです。

推進委員 私の意見としては、校名のことについてですね。

委員長 はい。

推進委員 まず一般ですね。集まってきた。そして集まってきたものを、このメンツで、協議して決めていく。それを、例えば、保護者会にもって行って、こんな、でてましたよっていう話は、これは如何など、私は思っています。tetoru という話もありますけども、この人間しかいないのでメールアドレスを登録すれば、いいわけですから、事前に、メールの方に校名のデータも送るそうですので、その前に私たちがそれを見て、次の機会に、自分の意見を言えたらいいのかなと思っています。

委員長 意見としては、校名の件にして、スケジュールは、置いといていただいて、校名に関しては、やはり皆さんがたくさん出てきてもらって、ここでしっかりと外に出さず決めようということと、今これについて聞きたいことは、スケジュールに関して聞きたいですか、校名に関することを聞きたいスタンスですか。

推進委員 最初の方でと思ったのですが、個人の意見で出していい。私の方で、出していいか、一応、代表として来ているので

推進委員 一応、意見を聞くのはいいけど、この人はこういった、この人がこういったではなくて、おれは、こう思うんだということで、それでいいんだ。

推進委員 自分が代表しちゃって出すわけではないですから。

推進委員 責任を感じてしまって

推進委員 無責任者でいいですから

推進委員 50 人の意見背負ってきていますとあって、それがはじかれたときに、何で説明しようとか、やっぱり難しいかもしれません。

推進委員 わかりました。ありがとうございます。

委員長 お話の方ありましたけど、校名のことについては、この中でしっかりと意見を出して、皆さん周りの人とともに自分の意見を出していただくということでよろしいでしょうか。

推進委員 はい。

(1) 統合年度の決定、今後のスケジュールについて

委員長 校名を決めたもの、情報の出し方について相談したいと思います。アンケートの話も出ましたし、あと事前にお送りしたものは、メールが良いのか t e t o r u がいいのかあれですけども、必ず委員の方に前もって伝わるという手段を取っていただいて、前もって判断できる時間をいただきたいことをお願いしたいと思います。

高橋校長先生も資料をありがとうございました。それでは(1)の議題の方に戻りたいと思います。統合年度の決定と今後のスケジュールということで、前回、令和9年4月1日と令和10年を2つ比較してということで、事務局の方から2つ説明をお願いしたいと思います。

市教委 はい。それでは、資料1ページの方、A3縦長の資料ご覧いただきたいと思います。これまで、前回の委員会に提示しました、令和9年4月までの統合日程案、先回出した資料にちょっと修正したものになります。修正加えた内容は、本日は、9月2日を第2回推進委員会として、加えています。10月以降、委員会が第3回以降数字1個2個増えていきます。あと、目途として委員会の日程を記載しています。会議のスケジュールが分からないと、日程が立てづらいとのことですので、日程などを示していただけると、ご意見ございましたので、10月以降、一応11月ですと11月11日にして、概ねの日程を記載させていただきました。第2火曜日ということで、立てさせていただきましたけども会議の前には、いつやろうかとお伺いを立てますけども、スケジュール上は、日付の期日を入れさせていただいております。8月の前回委員会の中では、学校の統合の期間として間に合うのかと意見がありましたけども、判断材料が無い。令和10年4月統合のバージョンもあっていいのでは、ご意見いただいたところでございます。そういったご意見を踏まえまして、学校側でも検討していただいた日程案、先ほど、高橋校長の方から提案していただいたわけですけども、こちら資料について、校長先生の方からご説明いただけますか。

推進委員 遅れて申し訳ありませんでした。前回も中学校の立場をお話させてもらったわけなんですけど、そのあと両校の校長と田村所長さんと、ちょっと会議させていただきました。過去のデータをもとに、1年延期したバージョンの計画を作成させていただきました。大まかになれば令和7年度の話をもたせたいんですけども、まず学校が今回できるにあたって、何より大事なのはやっぱり新しい学校の学校教育目標であるとか、どんな学校を作っていくのかっていう、いわゆるグランドデザインと学校では、言ってるんですけど、それがやっぱりきちんとできないことには、先生方にじゃあどういう教育活動をしていくのかっていう話は一切できません。なので、まず今年度、今、先ほど中山教頭の方からも出てんですけども生徒の方にまたアンケートを取ったりしながら、どんな学校を作っていくのかっていうところの思いをまず吸い上げる作業が必要で、そのあと、両方の先生が集まってもらって、生徒の言葉をもとにしながら、目指す学校像の話をしていきます。そういった中で、学校教育目標の原案を作らせていただいてそれを、この統合推進委員会の方にお諮りして、ご意見いただき、決定していくと。それが決まった段階で初めて、グランドデザインと、いわゆる毎年校長がPTAの総会等で説明させてもらって、現在学校経営案の作成になっていきます。それを本年度中に行って決定するところまでを、最低目標にしたいということで赤字にて書かせてもらっています。それと同時に、

実際生徒をいるわけなんです、実は令和9年4月に統合すると今の1年生が3年生なる年なんです、そうすると、今使ってる教材が、急に3年生になって変わる可能性が出てきます。教科のワークとか、あと3年間使う予定だった教材等は、場合によって今すり合わせ一切しないで今スタートしてしまってるので、今の1年生が3年生になったときに統合すると、いわゆるいきなりどっちかが変わってしまうとか、何か使う教材がすり合わせてないので、急遽これが必要まで買わなきゃいけないとか、そういった不都合も出てくるので、令和10年4月であれば、令和8年来年入ってくる子供たちの教材選定を今年度きちんと行って教材ワークそこでギャップ・ズレが生まれないように、きちんと両校でそろえて進めていくと。特に技能教科あたりは、先生方によって扱う教材も違ったりするので、未履修などの問題も絶対起こしてはいけないので、そういったところも含めてきちんと今年度中に整理をして、3年生で統合したときに、大きなギャップがうまれないようにずれが生まれないように、できることをやっておくということで一応赤字になっています。令和8年2月のところはそういう思いから作らせてもらいました。両校の先生方を集めての会議をやるにあたっては、やっぱり授業をストップしなきゃいけないので、今の案では水曜日と思ってますので、令和7年11月の第1回の二校会議は、一応午後授業を全部潰して、全職員集まって、今後のスケジュールだとか、そういったことをきちんとまずそこに伝えと、1年後2年後のイメージをしっかりと持って持って、準備をさせてもらうという1年にさせてもらいたいなと考えます。まず、令和8年度の方にいかせていただきます。いよいよグランドデザインが決まったので、いよいよ細かい教育課程が動いてきますんで、これも今回新設統合ということなので、どちらかの学校がどちらかの学校に、入る感じであれば、基本教育課程変える必要はないんです。学校の決まりとか体制の整備に決める必要はないので、そうであれば、おそらく令和9年4月の十分間に合うと思うんですが、新しい学校新たに作るとなると、当然教育課程もすべてきちんとやっぱり整えなきゃいけません。その作業が非常に大変なんです。先生方にそれをもしやってもらうとすると、やはり夏休みを使わないとかなり苦しいです。夏休みにそれぞれ集まってもらって、令和8年8月見てもらうと1日の予定、2回の会議を一応組んでますが、その辺で先生方に各分掌を組織図で、出てきますけれども、たくさんの分掌する教育計画っていう冊子作ってるんですが、どういう過程を行っていくかっていうのを、そこでまず夏休み集中的にやってもらって、あとは担当ごとに時間を取りながら、適宜集まってもらいながら、各分担分掌に、原案を作ってもらう必要がどうしてもあります。その作業は、中々普段の教育課程授業してる中でやろうとすると、子供たちの授業をカットしたりとかしなきゃいけない状況もあるので、できればやっぱり夏休みに合わせてもらいたいなと思っています。その原案を作ってもらったものを、今度は令和8年9月の欄に書いてありますけど、第4回会議と二校会議があると思うんですが全員集まってもらって、各分担から出てきてるものを確認して、また意見をもらいながら、調整修正を加えていくと。全体で見ながら、中で加えていく、そこで修正したことをもとに、最終修正したものが、令和8年10月の話になってますけども、教育計画の第1回の仮原案が完成するということになります。仮原案が出来た段階で、11月以降、全員が集まって協議していくということで、そこで全体その協議する話で、意見修正ないかとやっていく中で、何とか来年中に、教育計画1回目の原案を作らせていただきたいな。あわせて、9教科についての年間計画、それも完成させるということで考えています。基本的な形がそこで、でき上がれば、翌年、令和9年には、様々な教育活動を試行していくということで例えば学校の決まりの各学校で十分違うところがあるんですねその辺のルールを、或いは令和8年度中に整理して、或いは令和9年は、それで少しそろえて、学校の決まりで動いてみたりとか、行事関係で交流活動を入れてみたりとか、やっていきながら、本当に令和8年作った教育課程はいけそうなのかっていうあたりを、施行させていただきたいなと考えます。それを踏まえた上で、令和9年の2学期にはきちんと教育計画を完成させるというふうに、考えて赤字にさせてもらってます。一番右側の庶務部会の方は、

本来 PTA の方の規約とか役員のメンバーの人数も違うし、PTA 活動の内容が違うので、その辺については令和 8 年ぐらいから、集まって少しずつ話し合っていく中で、令和 9 年の 4 月の PTA 総会で承認をもらう、つまりこの新しい学校の役員選出方法とか、活動はこういうふうな方向でいきますよという承認を、1 年前の令和 9 年 4 月にもらわなければいけません。それをもとに、令和 10 年からの役員を決めていくと、いうふうな流れになっていくかと思うので、もしこの 1 年前倒しになると、もう今から PTA の方も、役員の規約もそれぞれ各担当でやってもらって、4 月には、この半年後には、総会で承認をもらわないと動いていけない。非常に窮屈な感じになってくるのかなというふうに思います。あと左側の方の閉校開校なんですけど、やはり統合しながらの、閉校開校は非常にやっぱりこれまた、ここにいらっしゃる委員さんの皆さん含めて大変なことになると、思いますので余裕を持って作っていくと、1 年前から、やっぱり、どういうふうにお金寄付金集めてるかどう、各校でやっていかなきゃいけませんで、閉校記念式典は統合の半年前の秋ごろを予定してありますが合唱の方が、いいのかなっていうことで一応 10 月にはしていますけれども、あと惜別の会を過去やってたように、やるのであれば、この準備も必要になってきます。開校記念式典についても、これまた本当 4 月 5 月にすぐやろうとすると、恐らく統合したばかりで、そういうところではないと思われるので学校としては、なので約半年ずらして、この約 1 年後に開校記念式典をもう少し早くできるかもしれませんが、とりあえず余裕を持って、閉校と開校の動きが同時にならないように、一応入れさせてもらって、計画を出させてもらっています。ということで赤字の部分が一応学校の目指すそれぞれの年度の目標になっておりますので、ぜひご理解をいただければと思って提案をさせていただきました。何かご質問あれば、お願いしたいと思います。

委員長 それでは、この期間について、ご質問等あれば挙手でお願いします。

推進委員 これあれですね。新しい、いわゆる今後の日程に関することですけど、この他に統合するまでは各学校のまた別の何か、あるわけですね。グランドデザインとか。

推進委員 そうですね。それはもう毎年校長が、はい。

推進委員 うちから説明を受けて、反映させてもらったりすると。それもやっぱり決める訳でしょうか。

推進委員 それは数が多いので、はい。各学校で当然やらせてもらいます。

推進委員 それ作るのにかつ、どのくらい、かかっていますか？

推進委員 やっぱり職員が 2 学期ぐらいに、学校評価アンケートを取っているのですが、保護者とか生徒のアンケートを見て、来年度の課題が、見えてくるんで、その辺はどういうふうにやっていくんだっていう会議を繰り返して、校内でも相当時間をかけて丁寧に考えていきます。それをもとに、校長が最後まとめるという形になります。当然、校長だけの思いで書けるものでもない、いろいろな先生、保護者、生徒の思いを吸い上げて、作っています。

推進委員 二段構えでということ

推進委員 はい。やっぱり、それが、ここにこう入ってくるとなると今度は両校の生徒とか保護者さん、いろんな先生方の思いがあるのかな、新しい学校を作るとなると、こ

の作業も時間がかかるのかなという印象です。今の1年生についてもアルバムの業者が、まだ決まってないので、1年延ばせば令和8年の子たちは今年中にアルバムの業者も、しっかり両校で話あって決めることができます。

推進委員 現場の意見としては、そちらの方が非常に間違いもなくスムーズにいける行程でありますというふうな判断でしょうか。

推進委員 はい。校長教頭でこの4人で協議させてもらって、これ以外に当然我々が見えていないところで備品だとか、いろんな道具の関係とか、教材のいろんな見えていない物的なものとかも含めていろんな落っこちていることが、考えられるので、できれば余裕いただきたいことが、学校側の意見です。

推進委員 令和9年で統合だと頭で動いている人もいるんだよね。その辺のイメージもクリアしていかないということもあるし、逆に子供の気持ちも考えれば、できるのであれば現場サイドの意見を参考にしたいですけども。一番は子供のことを考えなければならぬと思います。

推進委員 子供のことを考えても10年の方が良いような気がします。ただ、9年でやりましょう。9年で、できました。あと、何もできませんってことも、はたして、それでいいのかなと私的にはそう思うんです。

推進委員 だからね、その辺のイメージもクリアにしなければいけませんということではないですか。でも心のケアも大事じゃないですか。

推進委員 この学校の先生も、統合できましたとくたびれましたって悪いから。令和10年の方で良いと思うけど。

推進委員 私も鈴木さんや内山さんと同じように、先生方の最後、スムーズにいくかどうかというのは、いけない方がほとんど多いんですけど、それでも計画立てていただいたんであれば、10年というのが、ベターだなと思います。

委員長 先生方の説明がありましたが、決めるのは委員会となりますので、その説明についても、学校に投げてしまうのか、我々の方で説明しなきゃいけないのかっていうことがあると思うんですけど、だけど、先ほど小田さんかな、もう令和9年4月1日という近しいイメージがかなりついてる中で、これぐらいの理由が必要となりますので、それから今後先生方が説明するというわけではなくて今、私が任を負う訳ではないので、推進員を含めたまたその事務局も含めた情報発信でもって認識をしてもらおう。

市教委 それは、市報とかを使ってお知らせしていくのは、もう当然やっていかなければならないと思います。子供達というところなんだろうね。学校からtetoruとかでお知らせしてもらった方が

委員長 心配なのは、小学校かなと思ってます。

推進委員 お聞きして、先生方の説明でも、両校の先生方の負担を考えていく中では、10年せざるをえないでは、ないかと考えます。それと最後に言った、子供たちのケアという形での周知の仕方、委員長、推進委員という形で、されましたけども、あくまでも、この件に関しての発議は教育委員会にあるかと思います。ですので、教育委員会さんからおろされた我々が決めたことを、教育委員会に報告します。

それに基づいて、子供たちに知らせる形が、私はベターかと思います。ていうのは、あくまでも我々にその9年、10年、決める権利なんかないわけで、当初おろしてきたものが、9であっただけの話なので、それをあたかも9年だよということで、一人歩きしていただけた話だと思ってます。最初に教育長も決めてはいません。地域の意見で、10年であれば、10年になることも致し方ないと考えますというふうな、はっきり言われたと思いますんで、その形を教育委員会さんに、お伝えして、教育委員会から、おろしていただくのがベターだと思います。

推進委員 俺もそう思います。9年の計画を決めたのが、何年でしたっけ

市教委 令和5年度

推進委員 だから令和5年から、今まで教育委員会は極端な話、何もしなかったに近いわけだ。だから、その辺のところも教育委員会の9年でどうして決められなかったのと、お話はやっぱりしなければ、ならないんじゃないかなと思います。岩船だとそうです。おめがたどうやんだと言われても、うちらがそういうわけでないけど、教育委員会で、なってもしなかったのではないかってこう言って、おらだりは言うしかないです。それでいいですね。

推進委員 子供のケアって話すると、今お話も出てますけど、9年と思ってる人とか、子供とか父兄の方々は、何で9年といったのに10年だったんだろうっていうその1年間のずれの何か説明だと思うんですよね。今、校長先生言ったように教材のずれとか、いろんなものを調整するには、10年が一番よさそうだとということで、皆さん納得しているようだし、そういう説明を教育委員会の方から十分に、文章になるかわかりませんが、きちっと説明を出してもらえばいいじゃないかなと。それでも、またなんだかんだあったら、またご相談すればいいじゃないですか。

推進委員 とにかくやっぱり教育委員会です。よろしくお願いします。

推進委員 岩船小学校6年生の娘がいて、6年生の間では、令和5年で出た時点から自分たちが中二になったら、神林中学校と合併の話を聞いていて、イメージが湧いていて、中学校1年生が3年生になる時の予定だったので、今の1年生の保護者から聞いても、3年生の合併は少し、子供のことを考えて、中等にいかせるとか、その時点で親、子供として、令和9年でイメージをしながら、動いている。実際のところ、いろいろ周りの話を聞くとあるんですよね。実際スケジュールを見比べた時に、10年、1年をかけていろいろ学校の新しくなる学校を良くするために、令和10年にしたと説明が、子供たちにしっかりしていただければ、子供たちも、子供達を思っただけの延期というか1年の準備期間は、良い学校をつくるために準備期間が必要と、子供達にはやっぱり説明していただきたいなと思います。私たちのこの1年と、子供の1年は本当に人生がかかわる位の違う1年になると思うので、そこは、あまりこう、この中で決めなきゃいけないんですけど、通うのは子供なので、そこも考慮していただくとか、子供にも親からでもいいですけど説明できるようなものを出していただければいいかなと考えます。

推進委員 はい。先ほどから市報からとか話がありましたけれども、全部紙面でのことになりますか。それとも、さっきおっしゃったように言葉で説明した場合と受け取り方が違うと思うのですよ。先生方、保護者、子供達で、なので、もし難しいかもしれないけれど、言葉で伝える場をもしあれば、機会を作って欲しいなと思います。

副委員長 長くなっちゃうかもしれないけど、今お話聞いてもらって、お子さんのケアって

いうところで、在学中の子供のことを考えての案も出てくるし、将来のことを考えた親御さんたちのケアも当然あるわけなんですね。先ほど皆様からも出ているとおり、市報なり文書を送って、はい終わりっていうのは私も納得できないです。あともう1つ、この資料の中身ですね、9年パーンと例えば前回出してくださいってことでお願いしたのでこういう形で出したんですよ。実際、できるんですかね。仮にここで多数決取るか分からないですけど、9年でゴリ押しされて、学校の先生方ギブアップした場合、できるんですかね。一時的に先生20人増やして、その先生に協力してもらいながら、できるんですかね。できないのであれば、この案そのものがもう間違ってるんで、今後出してもらう資料としても、ちょっと無理ですっていう前提で言ってもらった方が、話し合いのクオリティを上げれるんじゃないかね。話ちょっと前に飛んじゃうんですけど、先ほどその他の人にも相談したいっていうことで言うと、私の校長先生がその話、今日の前から聞いてました。私から、その話をさせていただいた次第です。名前がどうこうっていうのは別にしても、こういった形で進路を考える、子供たちと、ここだけで決めるのはいいです。このメンバーで決めるのは、でもそれを決めるにあたって、この人間以上に影響を与えるんで、そういった人たちにも意見を取るっていうのは、必要なことじゃないかなと思うんですね。ただ、偶然私はここに合わせてるだけであって、そんな何でもかんでも決めてもいいなっていう、決定権はないわけなんで、これさっきの名前のところは別にしても、こういった話は、それぞれ学校さんだとか、持ち帰って、ある程度、保護者の方がどうなんだろうという形でこういったところに意見を出させてもらえないと。ちょっと我々の方としても、どういう説明なのかわからないですけど教育委員会が全部になりましたってなっても、なんでもう少し早く言ってくれなかったのか。情報を守るということは、わかります。さっきの案でいうと、アンケートの期日前にも公表されてる話ですよ。私黙ってましたけど、漏れてますよね。別に漏れてもまずいこと何もないと思うんで。9年とか10年といったところに関して言うと、やはりその進捗だとか方向性に関して、もうちょっと我々、皆さんも立場が違うので保護者の代表としてきているので、そういった方々に声かけて、ちょっと情報もらっていうことをさせていただきたいっていうところです。あとは、10年になるのであれば前提としてその説明会ですね、合併しますっていう説明会がやったと、同じように、保護者、生徒に対して説明をしてもらわないと、我々のところに帰ってきてても、ちょっとお答えのしようがないので、それは確約してもらって、話が進むかな。私から以上です。

委員長 最終の確認なんですけどね。学校の方でお話なんですけど、令和9年4月1日の話っていうのは、このスケジュール詰め込み、例えば人を増やすかできるかどうかも含めてですけども、それでもこうなんとかを終わらせて、この試行期間というのはね、新しい機能ができてる。ここを上手く詰めてやることができるのか。そこまでやると、もう弊害が出るそうなんです。無理だ。もう10年なんだ。学校の先生が9年、学校現場では不可能という認識でよろしいでしょうか。

推進委員 これだけ時間外勤務が全国的な問題になってて、今現在でさえ45時間超えてる場合は45時間やりなさいって言うても無理な状況が続いてる中で、これを1年半でやるとすれば、申し訳ない先生方の超過勤務時間が相当伸びると思います。いや、体を壊す先生も出てくると思うんで、そこはやっぱり校長としては、1年の余裕が欲しい。先生方の健康も考えて欲しい。

推進委員 私も同意見ですけどもやっぱり生徒の準備とか交流とかをしっかりとやるためには、今年決めて来年へ全部やってしまうっていうのはなかなか無理が。前回の神林中学が出来るときにも、その時も期間が間に合わなかったんで、交流を断念したと記録が残ってますので、色々擦り合わせて、岩中と距離的には近いですから、いろんな

行事と一緒に、やれるんじゃないかなと思いますので、そういう意味では、ある程度計画して準備して、実際やるっていう、こういう感じで、出来ることをやってもいいのかな。

委員長 横山委員の方から、色々過去の経験から、スケジュールのご意見があればお願いします。

推進委員 はい。前回のこの会議で、担当の方から出ました、準備日程ですよ。そのことについて逆算するとなかなか厳しいんじゃないですかって話は私させてもらったんですが、今回はこれ2校のすり合わせでこれを作っていただいて、具体的に大体流れが見えてきたなっていうのはわかります。それで、これでもかなり厳しい状態であると思います。この2校+教育委員会の方の担当の方でも一緒にすり合わせしたんです。

市教委 はい。

推進委員 一緒に話には入ったってことでしたので、今日ここの統合推進委員会の予定のところにも、今空欄ですけども、これも逆算してこう、今日入ってるかなと思ってきたのですが、さっき見たら入ってなかったんですよ。それを入れると、大体、委員会の、動きもわかりますし、さっき1つ1つもう1回、それぞれ説明してとか持ち帰ってとかいろんな話が出たのですが、今までは順を追って段階を追ってきてます。いろいろ過不足があるんですけども、その前の説明会から始まって、理事会からいろいろ始まって、ここまで来ますので、戻るわけにはいきません。ですから、なるべく戻らずに、きちっと子供たちのために、統合できるためには、この計画通り、進めていければなという、私は個人的にはそういう気持ちでいます。今、例えば朝日なんかもそうなんですが、ここで朝日は、この間、校名と、それから統合時期が決まりました。それがこの委員会で決まった。それを、地元なんかPTAとか、そのことがいろいろ持ち帰って決めたのではなくて、いろいろ集まって話し合って何回も、1年ぐらい揉めて遅れたんですけど、それでもどうにか話がまとまって、朝日小学校にしますと、9年度には統合しますとかっていうこと一応ここで決めて、そのあと来月今月だったか。今の議会に、今の話、学校名とか統合時期とか、それがこの議会にある、それまでの準備をするわけです。ですから、そのことについても、ここに含めていって、順序立てて、我々も納得しながらやっていく方がいいんじゃないか。ですから、先ほどもいろんな良い意見出ましたので、是非ともそうした方が、いいんじゃないかをああした方がいいんじゃないかっていうことを、元に戻らずに積み立てて言っていただければと、お願いします。一応今までの経験からと話もありましたが、経験から、本当にこれでも厳しいぐらいだと思います。教育課程1つ、要するに、どういう中身で子供たち、生徒がどういうふうに教えるかっていう。だから、その中身を、2つの学校が、ゼロから作るわけですので、それを考えるとなかなか厳しい。学校とか1つ作るにしたって、大変なわけですよ。そういう中身をいращやる方々全部その中身を把握するのは、難しいですが、報告とか、今後に動いてくる、いろんな委員会の方々、今の進捗状況とかを、ここで少しずつ把握しながら動いていければなというふうに思います。なかなか学校現場は厳しいですので、その辺は理解していけばと思います。

推進委員 前回の会議でも同じような話になっておりましたよね。10年の方が、ゆっくりっていうか、時間かけてやった方がいいんじゃないかということだったけども結論が出せずに、この間で学校の先生方と教育委員会と修正をして議会に諮りますって言うっていたと思うんですよ。だから、私来たとき修正案なのかなと思ってみたけども、やっぱり9年スタートなんだなと思って見たら、後で今後、中学校の先生から来たので、これが修正案なのかなと思って。だからこれでいいのかなと私思ってるんで、

こっちはこっちだっていう話ではないんじゃないかなと思ってんです。教育委員会も入って話であればなおさら、このスケジュールでいいんじゃないかなと思って聞いたんですけど。違うんですか。

市教委 令和10年4月のスケジュールを組み立てから、最後にお配りしたスケジュール表で高橋校長に作っていただいて、今日用意したものです。

推進委員 今日の次第の一番ですよ。スケジュールについてのことで、10年スタートの方向でいきたいと思います、決めてもらってもいいんじゃないかなと思ってますけれども。あと説明するとか何かっていうのは、また教育委員会の方でも考えてもらって、子供のケアと親御さんの納得いくような説明を考えてもらって、教育委員会の方で、また問題があったら、またここで諮ってもらったらいいいんです。だいたいの話出たから、出来るんじゃないですかね。

推進委員 スケジュールという話が今出していただきましたけども、この9年度スタート案に、出していただいた、実際何回かありますけども、この1つのことについて、決まらなければ次の回次の回になりましょうという、最初に言ったはずですので、ものすごい重要案件と、言ってみればこの場でもうすぐ決まる案件もあるかと思いますが、それをここにもう第6回制服体操着、結構もう書いてること自体が、もうこの3月で決めなきゃならないというふうに、次から次で、校名は決めたいと考えますと言われましたけども、それ自体も揉んでいかなきゃ駄目だっていう意見もありますし、そこから始まるんじゃないかなと考えます。ですので、2回目3回目で校名決定、10月には決定したい。したいんですけども、決まらなければ11月12月まで延びても致し方ないのではないかと。ここに新しい10年案の中では、統合推進委員会のスケジュール的な日にちは入れられませんが、まず優先順位としてもう動いてる校名を、まず今日、どういうふうにするかってことを決めていただいて、そんな3回も4回もっていうことはないかもしれませんけども、そうなっても致し方ないというふうな教育長の言葉もありましたんで、その形を、私はやっていただきたいと考えます。事務の方にもその考え、もう順番におろして行って動いて行って決めてください。ただ、考えとしては全然聞こえないんですよ。その辺が、今日決めてください。お願いしますみたいな。或いは、集まった皆さんの、意見をまとめていることにならないので委員長が大変だと思うんですよ。ただ、そういった考えでもって皆さん、物事取り組めるようなスケジュールにしていきたいと思います。以上です。

推進委員 また、皆様、前回の会議に出席できず申し訳ありませんでした。八藤後と言います。皆さんが発言した通りなんですけど、私もその通りだと思うんですけど私は正直、今日この会議に来るときに前回の会議に出ていなくて、会議の内容もあんまり、聞いていなかったんで、統合の年度とか、リミットが決まっていることがあったら、できることならば、今、決まっているとおりにできることを考えた方がいいんじゃないかなと思って、この場に来たんですけど、先ほど校長先生からの資料を拝見させていただき、説明を聞いた上で、私も10年にスタートする方がいいかなと思いました。本当は、みんな考えて間に合わせられればいいと思うんですけど、それによって、後々悔やまれるというか、やっぱりこうすればよかったってなるのが一番良くないことだと思うので、子供のためにも、せっかく委員を仰せつかってる私たちのためにも、納得できる形でした方がいいと思うので、時期も10年の方がいいかなと私も思うんですけど、やっぱり9年だと思っている人が大半なので、その説明、理解をどういうふうに得られるかなと思うんで、私も今初めて、このスケジュールを聞いて納得したように、説明をちゃんと聞けば、皆さん納得してくださるんじゃないかな。統合して1年で終わりっていうんだったら一生懸命頑張って、1年

で、でかしましょうってなると思うんですけど、できてそこからまたスタートして何年も続く話なんで、やっぱり、準備をちゃんとして迎えた方がいいじゃないかと思いました。よろしくお願いします。

委員長 大方みなさんの意見が出たかと思いますが、令和 10 年 4 月という話になりました。たださっき、私も、この前の話だと説明を教育委員会の方でしっかりしていただいて、先ほど推進委員と言ったのは、どこに責任の所在があるのか、はっきりしてもらいたいの、我々にかずけられてもういのも困ってしまいますので、ここで、決めはするけども、発信は教育委員会からしてもらいたいというところで、直接説明会という形で、紙じゃなくてやはり言葉で言ってもらいたいというのは、PTAとして、私も会長してますので、会長から言ってもらおうということもできませんし、質問も設けてもらって、今の進捗状況も含めてですね。その場を設けてもらいたいなと思っております。決を取るまでもないと思いますが、令和 10 年 4 月 1 日で、皆さま、よろしいでしょうかね。

推進委員 はい。異議なし。

委員長 説明に関しては引き続き教育委員会の方から、どういうふうなやり方なのかを含めて、またご提示していただきたいと思います。前回から 1 ヶ月経ってますので、議事録が無いと、もし欠席された方も議論に参加できないので、1 ヶ月あれば録音したもので、文字起こしがあれば、すぐできますので、1 ヶ月経っても出てこないのは、どうかと思いますので、議事録は、皆さんのやっぱり議論を振り返りになりますので、終わった後ですね、心がけていただければ、また遅れるのであれば、そっちの方で、今回の議事録と送っていただけると、またスムーズに進みますので、大変ではございますが、お願いしたいと思います。

推進委員 ご議論いただきましてありがとうございます。お願いなんです、統合時期決まりましたが、これは一切、外には出さないって言った方がいいかと思うんです。誰かが漏らしてしまうと噂が独り歩きしてしまって、おそらくそうになったら、委員の皆さんところに話がいくと思うんですよね。どうなってるのかと場合によっては、文句の場合がありますので、教育委員会が正式にアナウンスするまでは、守秘義務ということで、一切公開しないというふうにしておいた方が、いいかと思えますし、教育委員会もできるだけ早く、文書でまず一報流して、そのときには、いついつ説明会をきちんと行いますので、できるだけ今月中ぐらいはベストだと思うんですけども、もし周知するのであれば、9 月 15 日の市報かな。あそこで一報を出してもらって、説明会やるのであればさっき話した方が皆さんの意見を受けて、早く対応ができるのかなと個人的には思いました。意見が少し増えることはないんですが、その方が多分委員の皆さんも余計な文句を言われないうちに思いました。

(3) 統合推進委員会の組織体制について

委員長 1、2に議題が終わりまして、3の組織体制ということで前回のこちらも小学校ということでしたけども、中学校も合わせた形ということでしたので、事務局の方から、説明をお願いします。

市教委 統合推進委員会の組織体制についてということで、資料をご覧ください。4 ページと 5 ページにあります。前回の委員会でも示させていただいたんですけども、学校の方との調整が取れていないということで、申し訳ありませんでした。今回、学校の方とも見直ししまして、こういう形でお示しさせていただきます。4 ページの A 4 のものが全体像になりまして、5 ページの A 3 横のものが、4 ページの右の二校会議というところの細かい形のものになります。前回お示したものに

については、統合推進委員会から部会が2つ3つと、こうぶら下がった形でのものだったんですけれども、今回ここにご覧のとおり統合推進委員会と二校会議、並列になっております。二校会議というものが、前回の資料で言いますと、教育課程部会ですとか庶務部会と言ったものが含まれた形の部会になりまして、この体制につきましては、今申し上げた教育課程ですとか、そういったことの大部分が学校の方で決めていただくことになりまして、学校の方が動きやすい形ということで、このような形となりました。前回の資料からの差し替えということで、お願いしたいと思います。基本的に統合推進委員会が決定機関でありますので、二校会議で挙がってきたものを承認することには変わりはないのですけれども、学校の方で、動きやすい体制ということでの、お示しになります。先ほども申し上げましたように5ページの二校会議の詳細になります。こちらの方には、後ほど各担当の方から説明申し上げたいと思います。簡単ではございますが、私の方から説明は以上となります。校長先生の方から補足があれば、お願い申し上げます。

推進委員 統合推進委員会のメンバー、幾つかの部会に分けて、そこで決めてもらうっていう形になって動きが遅くなるし、いわゆる専門分野というと、学校内の文書の人間が一番わかってます。学校で物事を動かすにも、起案してもらって、それを運営委員会であるとか校長とか決裁して、決定していく形ですので二校会議の方見ていただくとわかるますけれども、実際たくさん部会があって、OKであれば、職員がやる事務であれば事務がやるっていう部分もあります。それで上げてきたものを運営部会で校長教頭部会ですけども、4人で、本当にこれでいいのかなっていうことを挙げて最終的には校長が決済しなきゃいけません。決裁しますが、それを統合推進委員会の皆さんに示して、状況報告するのが報告ですし、決裁してもらうといけないものは決裁する形であげますので、専門性とスピードを考えた上では、二校会議にされると、神林の職員のそれぞれの分担で、検討したものを、校長教頭会長が4人で、この会議に上げるというような意味合いでの組織にしていきたいと思います。以上です。

委員長 これにつきまして、質問等をありましたら、また、挙手をお願いいたします。

副委員長 先生方の組織図は、わかったんですけど、それ以外に前回庶務部が、ありましたよね。そちらの方は、その資料はないんですか。

推進委員 準備日程に総務部が残っていましたが、実は二校会議の左の方にPTA部会というものを、つけてあります。このPTAに関することが、PTAの役員の方にここに入っていていただくことになると思うんですけども、最終的に、さっき言った、決裁の方に上がっていくんですけども、これはPTAのことについても、この二校会議の方でやらせていただいて相談して、それを統合推進委員会に決裁してもらいたいという形ですので、統合推進委員会の中に庶務部っていうのはない。二校会議の方で吸収していく役員の方と一緒に検討するという形をとらせていただきたいと。

委員長 それから総務部の中で、前回の総務部とかは、これ自体の統合推進委員に決めていくんで、この中には無いという認識でよろしいでしょうか。

市教委 部会いうものを極力二校会議に吸収するという中で、統合推進委員会の中に含まれていると考え方は変わっておりません。

推進委員 お願いします。教育委員会の方から出された。書式のことなんですけど、これは学校から作ってもらった案ですので、次回までにできましたら、教育委員会の名前で、これを入れた。中身、先ほども言いましたが一番大事な統合推進委員会の日程が入

っていませんので、各部会の動きを生かす形で、ここにも、推進委員会の何回何回というのをなるべく入れていただく。それから、この学校で作っていただいた案のところに、閉校開校のところありますよね。この空欄がほとんど空欄。これは任意の中身ですので、これを一番右の方にまず置いといてもらって、大事な統合推進委員会とかあと部会ですね。これを左側に載せてもらって、全部、横軸でもちゃんとわかるように、何月ぐらいなると、これがあるんだとか、いうふうに、調整してもらって、流れが分かるようにしていただければと思います。そのことによって先ほど、来年いっぱいありました、子供たちのためとかと子供たちの交流準備とかですね、いろんなことありましたので、そういうことも含めて、日程がずーっと分かればいいなと思いますので、そういう形で、決めてもらえればというふうに思います。よろしくお願いします。

推進委員 もう日程のとかスケジュールの話出たと思うんですけど、会議がいつかっていうのも大事ではあるんですけど、それよりも、いつまでにこれを決めなきゃいけないという方が大事だと思うんで、なんか推進委員会のスケジュールのところに、この日が決定しなきゃいけないリミットっていうのがあって、その前にもしも何回も会議重ねなきゃいけないことがあるかもしれないので、余裕を持って、推進委員会の日程を組んでいただけると。ありがたいなと。なんかもう決めなきゃいけない時が推進委員会の日だと、その日に決めないと駄目になってしまうので、そうじゃなくて、決めなきゃいけないリミットがあって、その前に、2回でも3回でも会議ができるぐらいの、余裕を持ったスケジュールを推進委員会で入れていただければありがたいと思います。せっかくなんで、ばたばた決めたくないと思いますので。

委員長 組織のことで、先ほど、この組織の方向性、両校長先生と教育委員会で調整した形ということについて皆様、特になければ。

副委員長 ごめんなさい、岩船保護者自体の数が少ない中で、閉校式だとかっていうのがあるので、前回の資料で何名とかっていうふうに具体的に出していただけると、分かりいいし、何かパートで閉校とかぶってと嘗ていうことで、人が足りないかっていう懸念を防ぎたいので、できればここ人数とか、別に今日はいいいんですけど早めにどれぐらいの人数がいるよと提示していただかないと、10年に延びました。年度がずれるにつれて役員さんが変わっていくので、その辺、引き継いだ方がいいのか固定させた方がいいのか。内々で相談しなければいけないので、この人数ですね。先ほど八藤後さんも言われた、いつまでにやるとかっていう、あるんだったらその辺、人数も早めに出してもらって、こういうことですかっていう案内をもとに役員で来てくださいと話をしないといけないんで、その辺を出していただきたいんですね。内容は、前回の資料、いろいろ体操着とか、書いてましたけど、前回お願いしていたとおり、過去資料で具体的にこういうないんですかって言ったら、ないんでしょうかね。神林さん平林さんが合併したときに、こういう人数でこういう部会が立ち上がってこういうふうになりましたって言ってたんですけど、ちょっとこれでは、役員さんとか、閉校の人数を確保するにしても、かぶっちゃったら大変だな。

市教委 おっしゃったとおり人数については、まだ閉校準備委員会ですとか開校準備委員会ですとか、そこまで想定していなかったものですから、できるだけ早くにお示しできるようにしたいと思います。

委員長 組織案については、こちらでよろしいでしょうか。

推進委員 はい。

(4) その他

委員長

4 その他となりますが、事務局の方で、何かありましたら

推進委員

私からよろしくお願いします。別資料で統合に関するアンケートを取らせていただきました。子供たちもやはりその思い、具現化しながら、先ほど当校の校長からありました学校の教育目標、グランドデザインなど、こういう思いを持っているからこういうふうに礎としていきたい。ただもちろん例えばそれが来年度になって、より具体的なものとなったときに来年の構成員がアンケートをとるとか、そういったことも考えていきたいというふうに思っておりますけども、ちなみに子供たちの思いを具現化していきたいというふうに考えていることを紹介させていただいたかったのが1点です。もう1点です。先ほど、各中学校の保護者の方々以外には、各学校の教頭の方からの連絡受信アプリの tetoru のご案内をさせていただいたと思います。先ほどの話とかぶるんですけども、市の教育委員会さん経由で指示していただいた内容或いは添付について、両校の学校の統合推進委員会というグループの方に、同一のメールを届かせんと、調整させていただこうと、いうふうに思っています。それぞれグループを作るので、それ、今ここにいらっしゃる方々に、確実に届くようにそれ以外のところには届かないようにさせていただこうと思っているところですが、いっぱい入っていただくと、まず1つに学校で全校配布するというシステムがあったりするので、例えば来週明日か明日臨時で体操着を皆さん持ってきてくださいみたいなものも入ってくるとか、あとクマの目撃情報があったら注意してくださいとか、ということ。或いは、市の教育委員会の方々から送られる。例えば、親子わくわく講座のご案内とか、そういったものも同時に入っていくことになりますのでその点ご承知おきください。はい。なお、ただ、小学校の方とかで入ってらっしゃったりする場合には、追加か、受信者の追加だったら、何か追加というのが1つあるので、それで入っていただくことになります。メッセージで小学校中学校小中小小中みたいな感じじゃなくて、積み重なっていくことになりますので、ご承知おきください。また、初めてか、保護者の皆さんもそうですけど、たてつけとしては、本来、例えば、中山久二さん保護者の中山十二さんが受診する予定になるんですけども、これ中山久二さんの保護者中山久二さんで受診するような立て付けの名前で、一応登録してもらおうようなことになるんで、一瞬うん？と思うかもしれないですけども、そういうふうに子供の名前として皆様の名前を登録させていただいた立て付けになっているので、その部分をご承知おき、いただければと思います。その設定の方向で、皆さんの名前で、入っていただくことになります。ご承知ください。よろしくお願いします。

市教委

校名募集期間が、9月22日までになっていますけど、締め切り厳守として事務局でまとめに入りますので、この取り入れた取りまとめたものについて、第3回委員会で協議をお願いしたいと考えております。10月7日の火曜日を次回委員会としておりますので、9月中に案内を出す予定としておりますけれども、お願いします。また、すいません。それから委員会審議内容。委員長の方から議事録が遅いというおしかり受けたものですが、学校統合だよりを作成しまして、市のホームページとか市内小中学校区内に配布して周知することにしておりまして、今日も資料として6ページに前回会議をしたことをつけておりますけれども、これ近日中に出る予定になっておりまして、こういったものを情報として配信しております。これと同じものがホームページにも載ります。以上です。

推進委員

これ、第2版と第3版は9月15日に間に合わないでしょうか。今日決まったスケジュールを出す必要があります。今のままだと1ヶ月遅れになります。第3版で出すと2ヶ月遅れになると思います。

市教委 見合わせましょうか。

推進委員 それまでには、具体化しておかないと。また、これが独り歩きしてしまうので

推進委員 これだと、第3弾は10月15日も出す感じなんですね。それから、これを出されると、また揉めるよ。

推進委員 これ出すんだったら、2と3も一緒に出してもらわないと。

推進委員 これはまだいいよね。じゃなくて、その次で決まったんでないんですかって言われると

推進委員 第2回やったのに、その結果は出ないの。いやその、でも、いつなったんだ10年になったんですか。いやそれはまだちょっと言えないんだ。

委員長 ここで9が10になったと、これをまとめて出してしまえばいいので、議論はあったけれど、次の回で決まった組織はこうなったといった方の聞こえがいいと思います。第1回と第2回については慎重に扱った方がいいと思います。9月15日号と一緒にに入れてもらった方がいいと思います。間に合うのであれば。

委員長 ここに載らないだけの説明で、あと皆さん、説明会も、お願いします。

副委員長 先ほども、ここの会議の中で守秘義務の話とあったんですけど、それって立場上できないということもあるんですけど、こういうことをお願いしなきゃいけないですって言って、その部会の方になってくださる方とか、来年になってくださる方とか説明として、我々は立場が違うんで、こういう資料を世に出さないと、いや、聞いてなかったから、どんどんやりたくないって言って欠席されても困りますよね。なので、これ守秘義務のわかるんですけど、噂1人歩きして、偉いことになる問題ではあるんですけども、そこら辺をモラルとして、こういうことで、次の役員さん、こういう大変ですが、やってくれないかっていうのを、我々としては、事前にお話をしたいと思うんですね。いかがでしょうかね。そういうのも守らない、公言したら駄目っていう形なんではないかな。

推進委員 統合の時期だけだと思うんです。その話は9月15日にそれが出せるのであれば、それ出してもらってからですね、動いてもらって、いいのかなと思うんですよ。なぜ先に出てしまうとこんな噂聞いたんだけど、どうなんだっていうのは多分これ、皆さんに文句がいつてしまうと思うんですよ。それは避けたほうがいいのかなと思うんで、少なくとも教育委員会できるように早く、9月15日に出してもらって、あとはもう動いてもらっていいじゃないですか。

副委員長 そうですね。私もそれでいいかと思うんです。先ほど八藤後さんが言った通り、いつまでに何も決められてない、期日も振られてない状態で、のりくりりやって、来月までにその部員さんを出してくださいってお願いしますって毎日して回るわけにもいかないんで、もう決まって、こうなるんだよっていうけど、早め早めにこっちとして動かさしてもらって、こういう方々を準備させていただいてます。させていただかないと。岩船の会長、期日もすぎるぞと、お前来年もやるのかって話になるわけですよ。なので、確かに噂でクレームっていうのは考えられますけど、早く準備しても悪いことないと思って、そんなにクレームがあったら別に直せばいいと思うんですけど、人を確保するっていう前提条件が記述も見えてない。いつまでに何する、何人いるっていうのはわからない以上は、ある程度候補になって手を

挙げてくださる方をこっちとしては準備しておかないと、忙しい時期に早くやってくれよ。困るんですね。今まで、この資料から、ちょっと遅くなってたって書いて考えると、心配してる私としては、早め早めに全部決めて、人にもお願いしてっていう形でやっておきたいんですね。いかがですか。皆さんそれでもこの情報とか外に出しちゃいけないっていう。感じですかね。

推進委員 一年ずれたことで、保護者の中でも、1年半変わってくるんでよね。閉校するタイミングも変わってて、今まで9年で進めてて、これは私もそれなりに皆さん9年でできると思ってたので、9年で、閉校するっていう中で、ちょっと忙しくなるよっていうか、手伝ってもらうことがたくさんあるよっていう学年があって、さらに1年ずれた。そうすると、その中にも、構えてなかったか。私たちがやるよって言った。その1年ずれたことで、またそこから、選出というか、出さないといけないというのもあるので、そこは、私たち3人でどうすることもできないので、岩船は特に少ないので、閉校とか統合とか決めていく中で、掛け持ちする方も、もちろんいらっしゃると思うので、そこは早めに人数ですとか、出してもらわないと、私たちも声すらかけられない。

推進委員 これって何、今月末半ばの文書配達に出る資料。これ見ただけで、どっちも決まっていなくて分かるじゃん。どっちかまだこの委員会では、9年なのか10年なのか、スケジュール案を出してます。これだけでも、だからまだいいと思う人もいるんじゃないのって。この文書だけではさ。はたして、これでいいのかどうかさ。

推進委員 下の方にして、逆にプラスアルファ書いてあるのは、またそれがまた引き金になって、今日の会議終わってるから、その会議はどうなってるんですか。

推進委員 これ見ただけでは、まだまだ決まっていんだと話になる訳だ。出していいのか、これはちょっと何か文面変ですよ。

推進委員 やるっていう声するのに何の資料も無い。どういうものか見えないです。

推進委員 見えないですね。

副委員長 だから、どれくらいのことをやらなきゃいけないのか。見えないですね。役員の任期を出して、役員の人数が足りないって言ったときに別に頼まなくてはいけない。これ守秘義務にされたら我々は誰にも声かけられないですね。

委員長 話について、整理させてもらっていいですか。校名を決めるこれはいいですね。統合のスケジュールについて、皆さん情報を少し出しちゃいけないというご意見が全部出されてはいけないという認識でご意見がありました。

推進委員 守秘義務の話。だから教育委員会が出すまでは統合時期までは、出さない方がいいんじゃないかということで、組織とかについては、全然問題ないと思います。それこそ、PTA ちょっと思ったんですけど、多分人数とかについては、各学校で相談しながら、もう決めなきゃいけない何人ぐらい必要ですかってこと相談しながら、こういうこと決めなきゃいけなから、前もってどれ位必要ですか相談しながらそれこそ齋藤さん3年生ですけど。来年のどうしていかって話を我々の方で、していかなきゃいけないんですよ。あと閉校の方も話もですけど。閉校委員会、岩船中学校としてですが、どうするかっていうのちょっと相談してもらえればなと思います。さあ、こっちからそこまでいかないために、統合の時期だけは、もうちょっと15日じゃ先に出してもらって、それ以降は、10年なったからよろしくね。動いてもらって、それはもう私はありがたい。そのように私共は思っております。

副委員長　であれば、もっと早くしてもらいたいですね。集まれる時期とかも限られてるんで、また皆さん集まってください、こういうことやりたいんですけど、一軒一軒回れないので、さきほど、鈴木委員もおっしゃってますけども、あべこべな状況になる前に、ポンポンと。出してもらったりしてもらわないと、こっちの方も準備が間に合わない。

委員長　そうすれば、最新の新しい。この部会の綺麗になったものがまずで、もうこれは皆さん、前もって見せてもらえれば、役員もPTAの役員の交代については11月

副委員長　打診するのは、12月頃

委員長　この今、校名もそうですけど、先ほどの統合スケジュールに新規のところで、どうしても

副委員長　ないんですけど、人数が分からないと。部会の人数も含めて

委員長　部会というのは二校会議というところの、PTAのところは、いわゆる三役ということでしょうか。

推進委員　基本的には職員でやるんですけども、PTAの組織とかの相談は、基本的には多分三、役そんなにたくさんいても大変ですので、原案つくることに関しては会長、副会長さんレベルで、やっていくことになると思います。その後から、いわゆる案を作る段階ですので、たくさんあっても困りますので

委員長　中学校PTAで閉校式典については、各中学校の交歓で、人数なんか調整なので個人の気持ちの中でも議論はできないということでしょうかね。人間がいつやるかという議論は、今その二校会議。三役っていうところで、新しい人と重なる人がいない中で、いまいる三役ということで、もしも役員が変わる時は、三役の方で話をする。専門部の役員で話をするとということで、ここまでで全く変わってくるということですね。前回ですと、総務部が何人で、二校会議に入っちゃって

副委員長　でこの人数で足りる、先回の話ですと、各1人ずつ三役が入っている話だったんで、この人数で足りるんだよってというのが証明できるものは何もないじゃないですか。

委員長　庶務部会

推進委員　先ほど言ったように、私がこれを作って、組織させていただいたときには、このまた統合推進委員会は承認とか、議決をしていただくと、このメンバーで、全員という考え方で、これを分けて何か仕事をしていただくということは、私はないと思う。

副委員長　うん。それはわかります。ただここで体操着何色にしましょうかね。皆さん問うわけではなくて、それを部会に落として決めてもらうと。

推進委員　そうですね。

副委員長　三年間併用しますよって話な訳ですね。

推進委員 校内部会で、PTA と職員の中で、担当職員で、案を作って、それを校長教頭の方と
かに挙げてもらって、校内はこれで行こうというの方針決めたものを、二校ですね。
二校の職員がこれでいこうっていうことが決まったものをここに挙げていく。

副委員長 そうすると体操着制服と 3 年間っていうの先生方で決めてここで挙がってきてと
いう形で審議するわけですか。

推進委員 そうですね。

副委員長 よろしいですか、それで、逆に保護者の方の意見は何も反映されてない。

推進委員 声を聞いている方が入っていただく。

推進委員 P T A 部会とか、相談して、例えば 3 つ体制にするじゃないですか。場合によっ
ては、それぞれの学校でアンケートとる。それらをもとにして、P T A 部会、いわ
ゆる我々教職員と PTA 会長であります代表で案を決めて、それを皆さんに聞いてい
て、こういう意見が多かったんだけど、これで行かせてもらっていいかっていうの
をここに持ってきて、皆さんにお諮りしてそういうふうにする。イメージですけど、
当然、今いる子たちの制服体操着は、確かにお金が関わるので、移行期間があつて
しかるべきだと思うんで、決まった段階から買ってもらってというイメージだと思
うんです。だからこのメンバーで体操着を決めるのは難しいと思うんですよ。な
ので、ここでは承認をいただく場というふうに、学校として考えています。

推進委員 私が、お話したように、必要な生徒にアンケートをとることもあるでしょうし、
僕なんか、段取り踏んで、校内で、これでいいというものを、ここで諮るというイ
メージなので、そのために、P T A 役員も、もう何人か出して、部会を作ってやり
ましょうというようなことは、イメージはしてない。

推進委員 今年度中に少し骨格決めさせてもらって、来年度から正式にどんなものか、来年
度中には規約とかを固めてしまわないといけない。今年度は、新たに役員さんに登
録するときは大分動きがあるからよろしくねっていう話はしてもらってよろしいと
思うんです。心配されてると思うので、来年入ってくる 1 年保護者さんは大変だと思
うんで、またそれはもうどんどん出しているんですね。隠すことでもないんで、

委員長 取り扱うものと分けてもらって、人数については、各学校の方で P T A も二校
部会の方で

推進委員 それを含めて、今年度の 11 月に各校の情報交換があったので、どっかでこう集ま
って、来年 1 年後、来年の動きを確認させていただければありがたいと思って。

委員長 本日、はい。議題が終わりましたので、はい。本日以上となります。ありがとう
ございました。

推進委員 あれ、どうだったんですか。学校だよりの方。

市教委 これと、今日の結果を合体させた統合だよりを 9 月 15 日号に、載せた方がよろし
いかと

副委員長 私からお願いができればこういう、この資料で当日じゃなぜ前もってって出せな
いんですかね、資料これ見て、意見持って参加したいですけど。

推進委員 前は送られて来なかったか

市教委 今回、実は間に合わなかったのです。

副委員長 それでは皆さんありがとうございました。以上で第2回統合推進委員会を閉会いたします。お疲れ様でした。